

第5・6学年 算数科学習指導略案

2013年1月23日(水) 5校時

指導者 清家利華子

1. 単元名 5年「比べ方を考えよう(2)」 6年「量の単位のしくみを調べよう」

2. 単元の目標

・資料における数量の比較や全体や部分の関係の考察などで割合を用いる場合があることや、その表し方についての百分率について理解するとともに、資料を円グラフや帯グラフを用いて表したり、特徴を調べたりすることができるようにする。(5年)

・メートル法とその単位の仕組みについて統合的に理解し、測定においてこれらの単位を有効に用いることができるようにする。(6年)

3. 本時の指導

(1) 目標

・比較量は、基準量×割合で求められることを理解する。(本時4/11) ……5年

・長さの単位とその仕組みについて理解する。(本時1/6) ……6年

(2) 展開

「5年」

「6年」

支援○と評価【 】	学習活動	学習活動	支援○と評価【 】
○わかっていること、問われていることをはっきりさせる。	1. 問題を読み、題意をとらえる。 2. めあてを考える。	1. P.52の表を仕上げ、単位に興味を持つ。	○今までに学習した単位を思い出させる。 ○教科書以外の単位を書き出させる。
	比べられる量を求める方法を考えよう。	2. めあてを知る。	
○学習リーダーを中心に自分たちですすめる。	3. 自力解決をし、解き方について発表し合う。 ・図の利用(絵、数直線) ・20%の表し方	長さの単位とそのしくみについて調べよう。	○もともになっているのがmであることを押さえる。
○数直線図を書き、問題を解くよう指示しておく。	4. 比較量を求める式にまとめる。	3. P.53の関係図を完成させ、単位を見比べて気づいたことを発表する。	○二人で話し合い、まとまったことを説明させる。
【知】比較量は、基準量×割合で求められることを理解している。(ノート)	5. まとめをノートに書いた後、P.57の練習問題をやる。	4. c、k、mの意味を考える。	【知】長さの単位とその仕組みを理解している。(発言・ノート)
○終わったら、学習感想を書くように指示しておく。		5. 4.で話し合ったことを説明し、「メートル法」について知る。	○終わったら、学習感想を書くように指示しておく。
	6. 次時の予告を聞く。	6. 練習問題をし、長さの単位とその仕組みの表をノートに写す。	
		7. 次時の予告を聞く。	